

令和 元年度「校庭芝生化地域連携事業」実績報告書

区市町村名

葛飾

学校名

葛飾区 立

中之台小学校

1 事業目的

協議会名

葛飾区立中之台小学校校庭芝生化推進協議会

学校と地域が連携・協働した芝生の維持・管理及び活用等の仕組づくりを推進することを通して、子供の心身の成長・発達や地域の教育力向上を目指す。

2 主な取組と成果

- 事業を進めるに当たり、地域や保護者の方を生かすようにした。
 - ・校庭芝生化の意義及び維持管理等への理解を広く地域に普及する。
 - ・地域の人々のもてる能力を生かし、校庭芝生の効果的な活用を図る企画・運営をするとともに、後進への引継ぎを視野に入れた、幅広い人材による取組を実施するようにした。
- 主な取組
 - ・芝生の維持管理講習[ポット苗づくり、種まき、施肥、エアレーション 等]
- 成果(子供の健全育成や地域の教育力の向上への効果等)
 - ・地域のコミュニティ形成を促進し、地域ぐるみで子供を支える意識が向上した。
 - ・行事等を通して芝生の良さを実感する機会が多く、本校への入学希望理由に校庭の芝生が含まれるようになった。

3 取組内容

①芝ポット苗づくり

平成31年4月27日(土) 12:00～14:00

校庭芝生化推進協議委員、地域住民、保護者、児童、教員等約80名苗づくりについて講習を受けた後、1000株のポット苗づくりを行った。

②エアレーション講習会(午前)、ポット苗植え(午後)

令和元年6月30日(日) 9:00～14:00

校庭芝生化推進協議委員、地域住民、保護者、児童、教員等約100名芝の苗が根付くように、午前中にエアレーション講習会を実施し、午後、4月から世話をしていた苗を校庭に植えた。

③PTA主催夏祭り「輪っしょい中之台」

令和元年7月6日(土)12:45～16:00

児童、保護者、地域住民等

芝生の校庭に地域の方々が大勢集まり、夏祭りを満喫した。

④定期的な芝養生、芝肥料やり

年間を通して、1～6年児童、教員、保護者

年度当初年間予定を立て、児童による養生、教員による

肥料やりを継続している。

今年度から新たに毎週土・日曜日に保護者による状況確認も行われるようになった。

⑤環境保全を視野に入れた「お米の学校」

年間を通して5年児童米作りの専門家の指導により

学校園で米作りを行い、環境を整える必要性を学んでいる。



4 今後について

- 今後も芝生の維持管理を継続していくこと。
- 地域の輪をさらに広げていくこと。
- 保護者・地域住民にいつそう働きかけるPRをしていくこと。
- 引き続き、引継ぎを視野に入れ、広く人材を活用した取組を実施すること。